参考資料１－２

「安全・安心なまちづくり」に関する意見聴取

令和６年 12 月 19 日
環境県民局県民活動課

１　意識づくり

項目	内容
効果的な施策	・各種広報手段（防災無線、メール、広報紙、SNS 各種）による犯罪情報等の発信 ・各種防犯教室、出前講座（高齢者・児童対象） ・防犯意識高揚を目的としたスポーツ大会、キャンペーン等の開催

２　地域づくり

項目	内容
効果的な施策	・小学校低学年児童を対象に防犯グッズを配布 ・「ながら見守り」「夏休み夜間パトロール」「青色防犯パトロール」等の実施 ・学校、行政、地域住民合同による通学路点検の実施 ・高齢者宅への啓発チラシと啓発物品の配布 ・生活安全モデル地域（学区）を指定し、活動支援として補助金を交付

３　環境づくり

項目	内容
効果的な施策	・防犯機能付き電話機購入補助金制度の導入 ・防犯カメラの設置補助金制度等 ・（ＬＥＤ）防犯灯設置補助金制度等 ・企業と連携した小型防犯カメラ付き「みまもり自動販売機」の設置

４　個別防犯対策

項目	自転車盗難防止対策	万引き防止対策	特殊詐欺被害抑止対策
効果的な施策	・大規模小売店、駅等に対するパトロールの実施 ・市営駐輪場へ注意喚起を呼びかける音声式機器や看板を設置 ・防犯登録推奨、ツーロックキャンペーンの実施 ・防犯タグを利活用した駐輪場対策	・地区会議の議題にあげ、地域安全推進員へ情報をフィードバック ・商業施設やスーパー、コンビニに広報啓発ポスターを配布 ・有線放送を利活用した情報発信	・防犯機能付き電話機購入補助金制度 ・被害手口に関するタイムリーな情報発信 ・出前授業や街頭キャンペーンの実施 ・地域行事における「オトモポリス」の普及促進

５　課題

・ボランティアの高齢化、新規加入者や後継者不足等による活動の縮小や停滞
・町内設置の防犯灯に関する問題（電気料金高騰，老朽化等による修繕・更新作業費の増大）
・多様化する特殊詐欺手口への対応要領
・放置自転車の増加による駐輪対策

６　県・県警に対する要望

・特殊詐欺等の最新手口や発生状況に関するタイムリーな情報提供
・防犯研修会、防犯イベント等における継続した協力要請
・防犯出前授業の開催、防犯知識を身につけるための職員向け講座の実施